

別府線山歩の尾根

高知と徳島の県境に広がるこの尾根には
まるで五百羅漢のようにフナの大木群が
威風堂々と根を張り、枝を伸べて並び立つ
この豊かな植生が生み出す森の恵みは
ツキノワグマをはじめ、様々な生物の命を
育んでいる豊かな森でもある。
人の手がほとんど入っていない最後の聖域。

美しい三嶺が
もともたれいに眺め
られるところ。

三嶺山系のゴールデングース

平和丸
1700.8m
ササ原が広がる

石立分岐

石立山まで7km

金山や次郎三嶺が
よく見える。

三重後線

入水たまり

大崩壊

中ジル沢分岐

分水嶺

中東山
1684.6m

阿波の中ほど
土佐の東にある
静かな山

急勾配。下は慎重に！上はツツイ

国有林の境界標があるの
心強い目印になる。

最低鞍部

みごとなフナ
の園地。

大きな倒木の
詩が聞こえて
きそう。

タシシの白い花
(4月下旬)

通行注意

崩壊

深い谷を一望

ヤセ尾根

石立山を正面に見る

危険！要注意！
捨身嶺

石立山

1707.7m

西峰

西のピーク

石立山頂は祠の跡がある。
一面のササ枯れにより
荒野のような空間が広がる。

7km高瀬山分岐→石立山25分

石立山植物群落保護林
シダ植物やタヌキなど
希少植物の豊かな植生

山頂からはヤナギ本山

2014.4.26
山行

ま黒にうるんだ瞳で
じっと見つめている時がある。
人と森、動物の共生が
大きな課題と向き合っ
ているように見える。

ササ枯

このコースのササは
ほとんど枯れている。
はたしてシカだけが原因か？
ササは50年に1度花を
咲かせて枯れるという説も
あるので、気になるところ。

フナ五百羅漢のシルバーコース

後線とにはフナの大木が
まるで五百羅漢のように
根を張り並んでいる。
フナは神か仙人に会え
そうな気配も感じられるくらい
静かだ。

フナの大木が輝く
シルバーコースだ。

土阿国境を歩く
人の気配はまったくなく
静かな後線。
自分の呼吸と足音と荷物の
すれぬ音以外は
フナ林と吹く風の音
やわらかな光のうつろいの中
甘やかな森の香りに
つまれる感じは
自然の中にとけこんでいく
幻想すら覚える。
独りの山は深い。

フナの大木に広がる空を見上げる。
日常のささいな悩みを一時忘れさせてくれる。
空の上には県境もなければ国境もない。
もちろん、主義や主張や自他のラインもない。
ただ空が広がっているだけ。

森の中の生き物の
いのちが天に昇るとき
森の空に虹が架けられる
という。

静かな山歩きのできるコース。
キーンという音のほろり
耳の中で聴こえる。
ここにあるのは手つかずの自然と
時間だけだ。

山に行く
山を歩く
山で何かをつかみ
しかり帰ってくることを
それと思い出させるために
また山へ行き
山を歩くことを
繰り返す。

竜頭谷

森の守護神
ゴキウ

至 別府峡